ニュースレター 「SDGs・ESD をひろげるための"ちば"拠点づくり」

SDGs・ESD をひろげるための"ちば北拠点づくり"会議 参加者募集いたします。

NPO 法人環境パートナーシップちばは、地球環境基金の助成を受け、「SDGs を達成するための ESD 地域リーダー担い手育成事業」を千葉県内で3年間実施しました。その成果として46名のESD 地域リーダーが育ち、SDGs を達成するための多様なニーズに対応するプラットホーム「拠点」が必要となりました。

これらの実績を踏まえ、2021 年度からは、SDGs・ESDへの取り組みを多様な主体と協働してさらに広げるために、地域性の異なる『県北』と『県南』、それらをつなぐ『コア』と、合わせて3か所の「SDGs・ESDをひろげるための"ちば"拠点」づくりを目指す事業を展開しています。

2021 年度は県南地域で拠点づくりの会議を重ね、「SDGs • ESD ちば南拠点の会」が生まれました。2022 年度は県北地域の皆さまと「ちば北拠点づくり」を進めていきます。

今年度も地球環境基金の助成金を受け実施します。

そこで、7月3日(日)SDGs・ESD公開フォーラム終了後、第1回「ちば北拠点づくり会議」を開催します。拠点づくりに関心がある方は、是非ご参加をお願いします。市民団体・学校・企業・行政などの多様な方々のご参加をお待ちしています。

※拠点づくり会議は5回開催の予定(第2回:8月 第3回:10月 第4回:1月 第5回:3月)

第1回ちば北拠点づくり会議

■開催日時:7月3日(日)、16:45~18:00

■会 場:さわやかちば県民プラザ(柏市柏の葉 4-3-1)大研修室 (公開フォーラムの会場)

■定 員:30名ほど ※会議参加者には交通費、謝金(薄謝)支給します

■参加対象: SDGs • ESD の拠点づくりへ関心がある 18 歳以上の県民。原則として 5 回の会議に参加できる方。

■会議内容:ちば北拠点づくりについて

■参加申し込み:7/3の公開フォーラム受付の際、お申し込みください

7/3 公開フォーラムチラシ及び環境パートナーシップちばホームページをご覧ください。

- ・・「SDGs・ESD をひろげるための"ちば北拠点づくり」2022 年度事業内容紹介・・・
 - ■活動 1 広げる場づくり
 - 企画・運営会議(3回/年)
 - ・SDGs・ESD 公開フォーラム・公開セミナー開催(各 1 回)
 - 北拠点づくり会議(5回/年)
 - 南拠点支援会議(4回/年)
 - ■活動2 広げる人づくり
 - SDGs ちばユース活動発表会事業
 - 学校との連携
 - ESD プログラム公開体験会(4回/年)
 - ESD 地域リーダー報告会(1回/年)
 - ESD プログラムハンドブック作成(20 プログラム)
 - ■活動3 広報
 - ・ニュースレター発行(4回/年)
 - HP 他



報告 "SDGs • ESD ちば南拠点の会"誕生しました!

- SDGs • ESD をひろげるためのちば南拠点会議 第 1 回開催 -

日 時:2022年4月18日(月)13:00~15:20

場 所:富山岩井コミュニティセンター会議室 A,B (南房総市)

出 席:14 団体(20名) NPO 法人南房総エコネット、安馬谷里山研究会、自然の宿くすの木、olaga(オラガ)、房総野生生物研究所、プロデザインスタジオ、ホテル&リゾーツ南房総、NPO 法人千葉自然学校、白浜地域づくり協議会「きらり」、館山信用金庫、学生団体おりがみ、南房総市市民課、南房総市環境保全課、環パちば事務局。

呼びかけ:NPO 法人環境パートナーシップちば

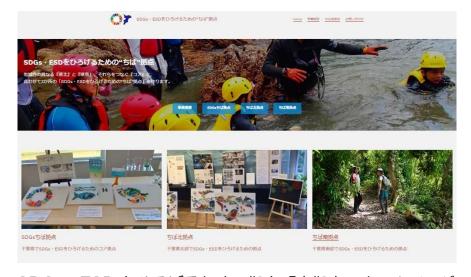
昨年度は、拠点づくり会議を 3 回開催し、拠点をつくることが合意されました。そこで、今年度は昨年の参加者その他の方たちにも呼びかけ、具体的な活動、今後に向けて等について話し合いました。

その結果、今までの「拠点づくり会議」を「SDGs・ESD ちば南拠点会議」と名称変更して、引き続き 『ちば南拠点』の確立・発展のために活動していくことを合意しました。そのために、参加者のメーリング リスト(ML)や、ちば南拠点 HP を活用して、情報交換や交流に努めることを確認しました。

2022 年度の会議は 4 回開催予定です。環パちばは、南拠点が自主的に活動できるように後方支援を担います。

当日の主な意見:

- ・持続する地域づくりを目指し、市内・市街在住者へ向けて、自然環境を軸とした南房総の利点(海、山、 等体験)を活用することによって、持続可能な視点を持った人材育成へつながる。
- 拠点会議の参加団体間や他の活動団体と連携する。
- 南房総市環境保全課が取り組む CO2 削減へ向けた施策に関係づけた計画づくりへ、多様な団体の取組も参考にしたい。
- いすみ市 鴨川市などは、サテライトでつなぐのが良い。
- ・地域の子ども(親子)に地域を知ってもらう。
- 新住民と地元の人をつなぐ交流の場を設ける。
- ・大学生・高校生などの参加も取り入れる。



≪SDGs・ESD をひろげるための拠点「南拠点」ホームページ≫

参加者募集 2022年度 SDGs • ESD公開フォーラム開催 ~ みんなでつながる地域拠点を創ろう~

SDGs を達成するため、市民団体、学校や企業・行政など多様な主体が、お互いの活動を知り、共有する場とすることを通して、環境保全活動・環境学習において様々な地域課題を解決する、地域拠点をづくりを目指して、昨年は『ちば南拠点づくり』に取り組みました。本年の『ちば北拠点づくり』のスタートにあたり公開フォーラムを開催します。

市民団体・学校・企業・行政など、多様な方々のご参加をお待ちしています。

■開催日時:7月3日(日)、14:00~16:30

■会 場:さわやかちば県民プラザ(柏市柏の葉 4-3-1)大研修室

■定 員:会場80名 オンライン(Zoom)30名

■参加料:無料

■主 催:特定非営利法人 環境パートナーシップちば

■プログラム

I.趣旨説明

Ⅱ.SDGs活動紹介

・キッコーマン株式会社 ・NPO 法人 谷田武西(やたむざい)の原っぱと森の会

• 柏市ストップ温暖化サポーター • NPO 法人 持続可能な社会をつくる元気ネット

Ⅲ.講演:「SDGs と ESD をつなげて考える」

(神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部教授 石井雅章氏)

Ⅳ.ワークショップ 『私たちの SDGs』

V事務局より 北拠点づくり会議の案内と参加の呼びかけ他

■申込:6月28日(日)までに、件名を「SDGs・ESD公開フォーラム」として、①氏名 ②電話 ③所属 ④参加方法(会場かオンライン(Zoom)を記入して、e-mail: info@kanpachiba.com へ申込みください。

■お問い合わせ

事務局 (NPO 環パちば) e-mai::info@kanpachiba.com 電話:090-8116-4633

夏のユースボランティア体験の受け入れ団体募集

2021 年度に引き続き、夏休みを中心に高校生・大学生の若者たちに地域づくりに関するボランティア体験ができる機会を作りたいと考えています。この経験は、10 月のエコメッセちば 2022 の中で開催する「ひろげる人づくり~SDGs ちばユース活動発表会」にて発表していただく予定です。

ユースのボランティア体験は、受け入れ団体にとっても、新しい活動機会が開ける良いきっかけになると思います。ぜひ、積極的にご応募ください。詳細につきましては、個別にご相談させていただきます。

ここでは、昨年夏のボランティア体験と発表会の内容をいくつかご紹介いたします。

【ANESAKI ACADEMY】 ーインターンシップ竹林体験@ソーラーシェアリングー

竹林で竹を伐採→伐採した竹で、流しそうめん用のお椀、楽器づくり → 竹林コンサート → 流しそうめん、かき氷づくり と、盛りだくさんな体験後、10月の発表会では、参加ユースから、今後も可能な範囲で「地域づくり」に参加していきたいとの発表があり、団体としても力をもらいました。



【シェア里山「ヤマナハウス」】 - 南房総の里山で古民家の改修や畑つくり、裏山を開拓しよう-当日の大雨の中で参加された高校生は、特別な天井裏探検で『住人』の生物映像を見つけたり、裏山の草 刈り、自然観察などを体験しました。短時間ながら自然好きな高校生にとって貴重な体験だったようで、 体験発表会では、自分の高校の裏にも大切にしたい自然があるので活動してみたいと発表してくれました。





【浦安三番瀬を大切にする会&プロデザインスタジオ】 ービーチクリーンとプラごみアートー 三番瀬でクリーンアップに参加し、稲毛の海岸でプラスチックごみアートを体験した大学生は、体験発表 会で、体験から行動へ、を実際にワークショップとして再現し、活動の場を提供した団体にとっても意義 のある活動となりました。



2022 年も引き続き、ユース世代対象の「地域づくりボランティア体験・交流会」プロジェクトで、ユース主体の活動の応援を継続したいと考えています。ユース世代ともっと連携していきたい、地域で活動されている魅力的な方々とユースをつないでいきたい、夏に地域づくりの現場を体験してもらいたい、と企画していますので、ぜひボランティア体験の受け入れ団体になってください。

「ユースによる地域づくり団体のボランティア体験と交流会」受け入れ団体募集のご案内

- 目 的 ユースが地域づくり団体の体験活動にボランティア参加して、体験から学んだことから自分が地域づくりに役立つことは何かを考える機会とします。
- 対 象 夏のユースボランティア体験の受け入れ団体
- 時 期 夏休み 7月中旬~8月末(休日ならば9月中旬までの、すでに計画している活動に受け入れてください)

募集呼びかけ NPO 法人環境パートナーシップちば

- ★地域づくり団体にお願いしたいこと(ご案内をご覧いただき、ガイダンスシートを提出ください)
 - ・「ボランティア体験と交流の場」の提供*
 - *:交通費、謝金は提供できません。
 - 活動後のアンケートへの回答(報告)
 - ・エコメッセちば会場で開催する「ユース発表会」への参加**
 - **:エコメッセちば:10月23日(日)幕張メッセ(出席の場合、交通費支給)
- ★環境パートナーシップちば ユース事務局の役割
 - ユースへの参加募集案内(広報と受付事務)をします。
 - ボランティア保険に加入します。
 - ・要望に応じてボランティア証明書を発行します。



ご案内→

←ガイダンス シート

お問合せ:特定非営利活動法人 環境パートナーシップちば https://kanpachiba.com/

e-mail:info@kanpachiba.com Tel:090-8116-463

この事業は、地球環境基金の助成を受け実施しています

